

とうきょうすくわくプログラム年間計画書（2025年）

年間テーマ	「感触」
対象	0歳児から5歳児
テーマ設定理由	水や砂、土、粘土、粉、自然物などに直接触れる経験は、五感を育てるとともに「やってみたい」「もっと触りたい」という主体的な遊びにつながると考えます。そこで、触れる・握る・踏む・なでるなど、さまざまな感触を通して。身近な素材や自然に触れる体験を大切に、感じる力や表現する力を育てたいと考え、子どもたちの言葉や発見を汲み取りながらいろいろな活動をしていきたいと考えています。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材や自然に触れ、さまざまな感触を味わいながら、気づきや発見を楽しむ。 ・感じたことを表現し、友だちと共有する中で、主体的な遊びにつなげていく。 ・保育士と一緒に、さまざまな感触に触れ、心地よさや不思議さを感じる経験を重ねる。

【活動スケジュール】

0. 1. 2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・小麦粉を自由に触ったり握ったり全身で触れてみたりする ・緩衝材に触ったり、指で押したり、上を歩き足の裏でも感触を楽しむ ・ホールでボウルの中に入った小麦粉に少しずつ水を加えていく。形が作れるくらいまで遊べるようにする。
3. 4. 5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな色を選び、机の上で指や手でフィンガーペインティングをする絵の具も感触を楽しむ。 ・握ったり手の平を広げるなどし、片栗粉の硬さや温度を楽しんだり、カップやふるいを使い、片栗粉の変化を感じる。 ・戸外に出て虫探しをする姿をし、じっくり触れて感触を楽しむ。 ・自分たちで捕まえただんご虫を観察し、思ったこと、感じたことを保育士や友達に話す。